

歯学部を支える方々

青天の霹靂

歯学部事務室総務係 丸山 俊

歯学部総務係の丸山 俊（まるやま すぐる）と申します。令和2年4月に歯学部へ異動して参りました。採用は平成21年4月で、病院に3年、その後財務部に8年おりました。

歯学部へ異動してきて早1年半以上が過ぎましたが、本当にあっという間です。そもそも異動になると思っておらず、報せを聞いたときは正に青天の霹靂。しかも「歯学部総務係長」とのこと。最初は上手く脳内で変換できず、「シガクブソウムカカリチョウ」状態。そんな状態のまま今に至っており、いまだ混乱の渦中にいる気分です。

現在の業務内容としては、予算などの会計関係業務と、人事などの庶務関係業務が半々といったところ。冒頭に述べたとおり、財務部に在籍した経験から会計関係の業務は多少分かるのですが、庶務関係は全くの初体験。未知の言葉、未知の手続き、未知の書類に囲まれ、埋もれながら日々を過ごしています。

さて、歯学部に来て、事前情報と違うと感じる

ことがあります。それは、「海外出張がない」ということです。まだ財務部にいたころ、歯学部といえば国際交流が盛んで、教員、事務職員、学生が毎月のように海外出張をしている…と聞いていました。

ところが、私が異動してきてからというもの、新型コロナウイルスの影響で海外どころか国内の出張も少なく、若干の戸惑いを覚えています。このままでは、歯学部へ異動してきたのに一度も海外出張を経験しないままお払い箱になってしまうのではないかと…という危機感を抱いております。

とはいえ、いつか新型コロナウイルスが収束し、歯学部が本来の姿を取り戻すとき、少しでも歯学部の役に立てるように力を蓄える期間が今なのだと言いつつ聞き、日々勉強することになっています。

至らぬ点が多く、ご迷惑をおかけしては反省を繰り返す日々です。これからもご迷惑をおかけするかもしれませんが、よろしくご指導・ご鞭撻のほどお願いいたします。



歯学部事務室にて

2年が経過し思うこと

歯学部事務室学務係 土田 彩乃

現在、採用5年目となりました土田と申します。歯学部学務係へは令和2年4月に異動となり、すでに2年が経とうとしています。以前は財務部に配属され、入学料の徴収や授業料の督促、収入決算といった学納金の担当をしておりました。前の部署でも歯学部ニュースが回覧されており、異動する際は「歯学部ニュース楽しみにしていますね」と声をかけてもらうこともありました。

さて、歯学部1年目では大学院の担当として学位論文審査や留学生の支援関係などを担当しました。現在は、学部の担当として時間割の作成やオープンキャンパスの実施、学部案内の作成、卒業判定や進級判定といった業務をしており、学部

と大学院どちらも経験させてもらえる貴重な機会をいただいております。2年が経つと、実習室等から聞こえてくる苦手だった歯医者さん特有の金属器具の音にすっかり慣れてしまい、今は全く平気になりました。また、先生方が熱心に指導に励む姿や学生の勉学に一生懸命に取り組んでいる姿に自分も頑張ろうと刺激を受け、日々の業務にあたることができます。

今後も先生方の教育活動の補助や、学生生活のサポートができるようこの恵まれた環境で日々精進していけたらと思っております。何かお気づきの点がありましたら、遠慮なく学務係へお越しください。



中堅職員研修にて同期と撮影